◆（有）松井農園（まついのうえん）の松井（まつい）さんのプロフィール

昭和５５年、２１歳の時に就農し、同社の社長の他、関連会社２社の役員も兼任している。

水田５００ａ、畑５００ａで有機ＪＡＳ及び有機農法による綾町の特栽認証（ゴールド）を受け、栽培。

作目は、米は玄米酢用、野菜はレタスを主体にさといも、さつまいも、にんじん、キャベツなど多品種栽培に取り組んでいる。

松井　道生さん

◆有機農業を始めた動機

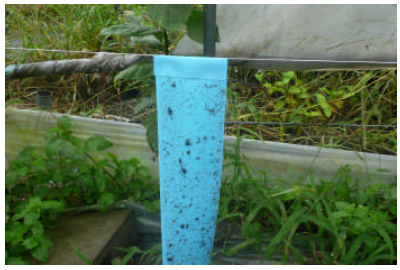
昭和４８年から町が子供に安心して食べさせることが出来るように、自分で食べる野菜は無農薬で作りましょうという「１坪菜園運動」に賛同し、昭和６４年から有機農法栽培に平成１４年有機ＪＡＳ認定を取得し取り組んでいる。

◆こだわる点や技術

取引先の信頼関係を重視しており、約束事を守り、契約量の確保に努めるために、同一作物の作付け時期をずらすなどの工夫により、長期の安定出荷に心掛けている。

◆病害虫対策

ハウス内に黄色と青色の粘着テープをさげ、害虫の採取に利用し、フェロモントラップの活用、キャベツやブロッコリー畑で青虫発生株の早期除去に努め、発生の抑制を図っている。連作障害防止のためにソルゴーなどによる緑肥すき込みを実施。



粘着テープによる害虫採取

◆苦労している点

客契約栽培のために長期出荷体制の構築及び有機ＪＡＳに係る記帳・相談。

◆有機農業を始める人へ

こ慣行栽培が主流の生産の中で、こだわった生産に取り組むこと。又誰もがやったことがないことに取組、消費者の健康を考え、安全・安心な農産物を作る。技術交流の場へ積極的に参加し、技術取得に努める。

◆消費者との交流

生協と夏休みに収穫体験の交流を実施。生協組合員やその子供さんの手紙による交流もある。

生協組合員の子供さんからの手紙

◆今後の抱負

有機農産物をもっとたくさん生産したいが、農産物に対する返事が返ってこない。海外への輸出を視野に入れた生産への取組をしたい。

◆有機野菜をおいしく食べるひとこと

自家産のフリルレタスを豚のしゃぶしゃぶの白菜代わりに食べると、しゃきしゃき感があり、おいしい。是非、お近くのお店でフリルレタスを使って味を楽しんで欲しい。

◆主な販売先

全国居酒屋チェーン、生協へ販売しています。

お問い合わせ
電　話・０９８５－３０－７８０１
ＦＡＸ・０９８５－３０－７８０２